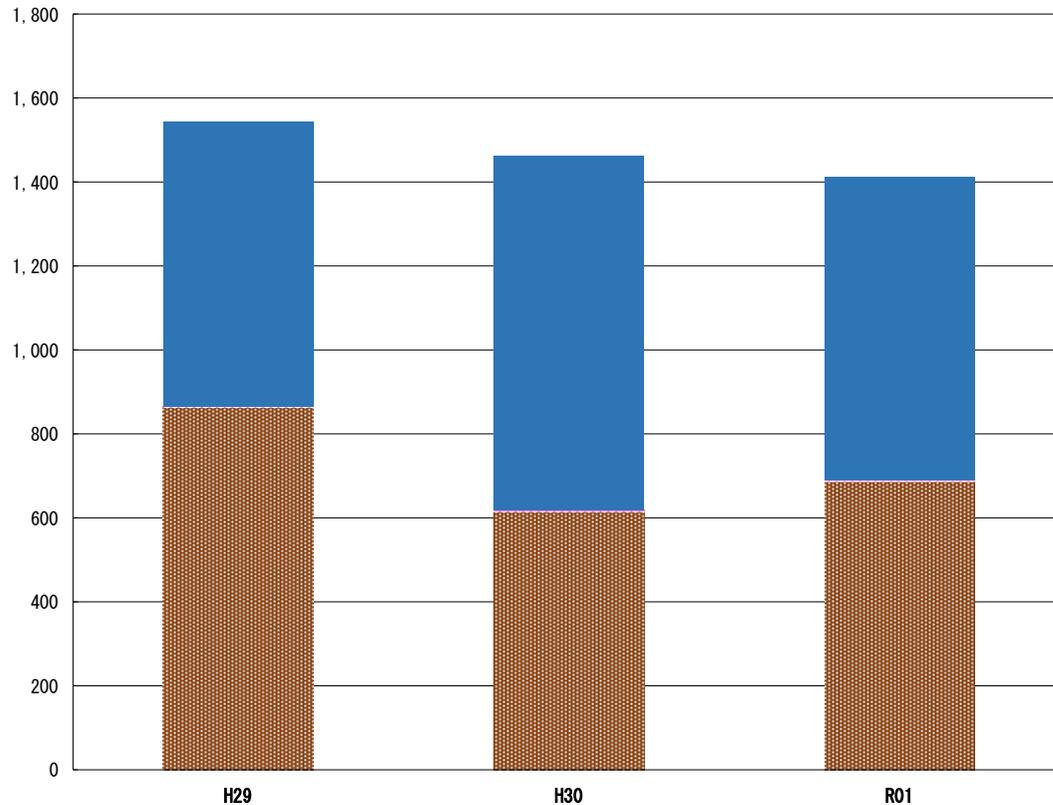


# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	H29	H30	R01
財政調整基金	財政調整基金	863	615	686
	減債基金	3	3	3
その他特定目的基金	その他特定目的基金	679	843	722
	ふるさと笠岡思民基金	290	443	312
	公共施設整備費引当基金	43	86	100
	中山間ふるさと・水と土保全対策事業基金	57	63	55
	カプトガニ基金	8	10	12
	文化財保護基金	16	17	18
基金残高合計		1,545	1,461	1,412

令和元年度

岡山県笠岡市

## 基金全体

(増減理由)

平成30年度決算剰余により財政調整基金は増額となったが、ふるさと笠岡思民基金活用事業の実施による取崩を行ったため、基金全体では前年度から49百万円の減となっている。

(今後の方針)

ふるさと納税の推進により思民基金の増額に努めるとともに、将来負担の軽減のため債務の抑制を図り、財政調整基金を目標の20億円に近づける。

## 財政調整基金

(増減理由)

平成30年度決算剰余により432百万円を積み立てたことによる。(同年度での取崩：360百万円)

(今後の方針)

目標額である20億円に到達すべく、これまで同様に決算剰余金の半分以上を財政調整基金へ積み立てるとともに、毎年の予算編成の中で自主財源の確保や経費の削減などにより一層注力し、取崩額を抑えるよう努める。

## 減債基金

(増減理由)

利子積立のみの増額

(今後の方針)

今後も引き続き利子の積立を継続する。

## その他特定目的基金

(基金の用途)

ふるさと笠岡思民基金：寄附金を財源として寄附者の思いを具体的に事業に生かし、笠岡市の活力ある福祉都市実現に資することを目的とする。

藤井育英会奨学基金：基金を原資として奨学資金給付事業を行う。

中山間ふるさと・水と土保全対策事業基金：中山間地域等の土地改良施設並びに地域資源の多面的な活用を通じて、地域の環境保全及び地域活動の発展を図る事業の推進

(増減理由)

ふるさと笠岡思民基金活用事業の実施により340百万円を取り崩したことによる。(同年度での積立：209百万円)

中山間ふるさと・水と土保全対策事業基金活用事業の実施により15百万円を取り崩したことによる。(同年度での積立：6百万円)

公共施設整備費引当基金へ15百万円を積み立てたことによる。

(今後の方針)

ふるさと納税の推進により、思民基金の増額に努めるとともに、将来の庁舎等の建替えに備え公共施設整備費引当基金への積立も継続して行う。